



平成26年9月11日

各位

会社名 株式会社モリタホールディングス
代表者名 代表取締役社長 中島 正博
(コード番号 6455)
問合せ先 執行役員 管理サービス本部長 金岡 真一
(TEL 06-6208-1915)

連結子会社（孫会社）の異動に関するお知らせ

当社及び当社の連結子会社（完全子会社）である株式会社モリタ（以下「モリタ」といいます）は、平成26年9月11日開催の取締役会において、モリタが出資する上海金盾特種車輛装備有限公司（以下「金盾特種」といいます）の増資（合弁パートナーである上海金盾消防安全設備有限公司（以下「金盾消防」といいます）及び北京康鴻智通貿易有限公司（以下「北京康鴻」といいます）に対する割当）及びモリタから派遣している董事数を減員することについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、これにより、金盾特種に対する実質的な支配関係がなくなるため、金盾特種は当社の連結子会社（特定子会社・孫会社）から持分法適用関連会社に異動しますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 異動の理由

当社は、平成22年12月27日付け「上海金盾特種車輛装備有限公司への資本参加（孫会社化）に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、モリタが消防車両メーカーである金盾特種へ出資し、金盾特種を中国における消防車両の生産、販売拠点として、事業収益基盤の拡大に取り組んでまいりました。然しながら、現下の日中関係の悪化に伴い、日系企業である金盾特種の事業環境も厳しさが増したことから、合弁パートナーとも協議の結果、現地ローカル化を進めることが金盾特種の事業において望ましいと判断し、金盾特種の増資を決定し、また、当該増資により持分比率が変更となることに合わせ、モリタが派遣する董事を2名から1名に1名減員することを決定し、それに伴い金盾消防が派遣する董事を2名から3名に1名増員することといたしました。

この結果、モリタの出資比率及び議決権個数が過半数を下回ることとなりますので、金盾特種は、当社の連結子会社（特定子会社・孫会社）から、持分法適用関連会社へ異動するものです。

2. 異動する子会社の概要

(1)	商号	上海金盾特種車輛裝備有限公司		
(2)	所在地	上海市浦東新区書院鎮麗正路1515号		
(3)	代表者	董事長 周象義		
(4)	主な事業内容	消防車両の製造、販売		
(5)	資本金	50百万元		
(6)	設立年月日	2010年5月14日		
(7)	従業員数	188名		
(8)	出資比率	モリタ50%、金盾消防 40%、北京康鴻10%		
(9)	当社と当該会社との間の関係	資本関係：モリタは50%を出資しております。		
		人的関係：モリタは董事2名を派遣しております。		
		取引関係：当社及びモリタは債務保証を行っております。また、モリタは消防車両の部品及び技術を供給しております。		
(10)	直近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2011年12月期	2012年12月期	2013年12月期
	純資産	49百万元	35百万元	22百万元
	総資産	201百万元	207百万元	213百万元
	売上高	87百万元	72百万元	114百万元
	営業利益	1百万元	△9百万元	△5百万元
	経常利益	△1百万元	△15百万元	△12百万元
	当期純利益	△1百万元	△16百万元	△12百万元

3. 増資の内容

- (1) 増資の金額
- | | |
|------|--------------|
| 総額 | 33百万元 (以下内訳) |
| 金盾消防 | 30百万元 |
| 北京康鴻 | 3百万元 |
- (2) 増資後の資本金の額 83百万元
- (3) 増資前後の出資比率
- | | |
|-----|---------------------------|
| 増資前 | モリタ 50%、金盾消防 40%、北京康鴻 10% |
| 増資後 | モリタ 30%、金盾消防 60%、北京康鴻 10% |
- (4) 増資予定日 平成26年9月30日
- (注) なお、上記増資の実行につきましては、中国当局からの許認可の取得が条件となります。
- (注) 連結子会社（特定子会社・孫会社）の異動予定日は、増資予定日となります。

4. 業績に与える影響

当期の連結業績に与える影響は軽微であると見込まれますが、今後業績に影響を与えると判断した場合は速やかに開示いたします。

以上